

青空ファーム 青木 等



【プロフィール&略歴】

昭和51年 青木家の長男として誕生。4歳の頃にはすでにコンバインを操作していたという逸話もあり。

農業高校卒業後、土地改良区に就職するが、21歳の時に60歳の若さで父親が他界。父親に託された手帳を元に、翌年から兼業農家としての人生がスタートする。25歳の時に乾燥調節施設を新設して、さらに農業に力を注ぐ。

35歳で結婚、2年後に長女誕生。

39歳で土地改良区を退職して、専業農家になる。

現在、農地は34ha、米作りに邁進する日々。農作業だけでなく、地域の発展や有機農業を広める活動にも力を入れている。

目指すは、オールマイティな農家！！

この春には農地は39haに拡大し更に時間との戦い！



労働力

本人・妻

従業員1名

障害者施設利用者

実証ほ場

一級河川折居川

自宅

作業場

育苗ほ場

ほ場1

ほ場2

JAもみ殻集積所

JR羽越本線

国道460号線

ほ場3

地域資源と時間の使い方について

実証概要	ほ場1			ほ場2		ほ場3		
作付面積	27a			30a		64a		
栽培品種	コシヒカリ			コシヒカリ		新之助		
抑草・除草方法	アイガモロボ+フェン除草2回+合鴨農法			フェン除草5回+合鴨農法		フェン除草5回+合鴨農法		
播種日	4月20日			4月20日		4月20日		
育苗期間	露地育苗4月23日～6月1日			露地育苗4月23日～6月1日		露地育苗4月23日～5月31日		
田植え日	ポット苗5～5.5葉6月1日			ポット苗5～5.5葉6月1日		ポット苗5～5.5葉5月31日		
実証1	作業内容	時間(無人)	時間(有人)	作業内容	時間(有人)	作業内容	時間(有人)	
抑草 肥料	ぼかしペレット散布 4月22日 90kg/10a⇒240kg (ブロードキャスター)7分/10aペレット (ブロードキャスター)47分/10aばら		ペレット21分 ばら141分	ぼかしペレット散布 4月22日 90kg/10a⇒270kg (ブロードキャスター)7分/10aペレット (ブロードキャスター)47分/10aばら	ペレット21分 ばら141分	ぼかしペレット散布 4月22日 90kg/10a⇒580kg (ブロードキャスター)7分/10aペレット (ブロードキャスター)47分/10aばら	ペレット45分 ばら300分	
	ぼかしペレット製造100kg/h @4,950円/10a 購入金額1,100円/1袋(20kg)		144分	ぼかしペレット製造100kg/h @4,950円/10a 購入金額1,100円/1袋(20kg)	162分	ぼかしペレット製造100kg/h @4,950円/10a 購入金額1,100円/1袋(20kg)	348分	
	米ぬかペレット散布 6月3日 50kg/10a⇒140kg(7袋) (動散)7分/1袋		49分	米ぬかペレット散布 6月3日 50kg/10a⇒150kg(8袋) (動散)7分/1袋	56分	米ぬかペレット散布 6月2日 50kg/10a⇒320kg(16袋) (動散)7分/1袋	112分	
	米ぬか製造120kg/h @1,375円/10a 購入金額550円/1袋(20kg)		70分	米ぬか製造120kg/h @1,375円/10a 購入金額550円/1袋(20kg)	75分	米ぬか製造120kg/h @1,375円/10a 購入金額550円/1袋(20kg)	160分	
	ペレット284分/27a 105分/10a ばら404分/27a 150分/10a		ペレット284分 ばら404分	ペレット314分/30a 105分/10a ばら434分/30a 145分/10a	ペレット314分 ばら434分	ペレット665分/64a 104分/10a ばら920分/64a 144分/10a	ペレット665分 ばら920分	
	製造人件費54分(ぼかしペレット)+25分(米ぬかペレット)÷80分×25円(時給1,500円)=2,000円/10a			製造人件費54分(ぼかしペレット)+25分(米ぬかペレット)÷80分×25円(時給1,500円)=2,000円/10a		製造人件費54分(ぼかしペレット)+25分(米ぬかペレット)÷80分×25円(時給1,500円)=2,000円/10a		購入費4,950円+1,375=6,325円/10a
	4,325円×27a=11,678円			4,325円×30a=12,975円		4,325円×64a=27,680円		

抑草・除草の組合せと省力化について

実証概要	ほ場1			ほ場2		ほ場3	
作付面積	27a			30a		64a	
栽培品種	コシヒカリ			コシヒカリ		新之助	
抑草・除草方法	アイガモロボ+フェン除草2回+合鴨農法			フェン除草5回+合鴨農法		フェン除草5回+合鴨農法	
播種日	4月20日			4月20日		4月20日	
育苗期間	露地育苗4月23日～6月1日			露地育苗4月23日～6月1日		露地育苗4月23日～5月31日	
田植え日	ポット苗5～5.5葉6月1日			ポット苗5～5.5葉6月1日		ポット苗5～5.5葉5月31日	
実証2	作業内容	時間(無人)	時間(有人)	作業内容	時間(有人)	作業内容	時間(有人)
アイガモロボ稼働 (6:00～17:00)	6月5日～6月18日 (11時間×14日)×60分	9,240分		アイガモロボ初号機551,000円税込み 3週間草丈30cm		アイガモロボ2号機275,000円税込み 3～5週間草丈30～40cm	
フェン除草①(2人)	6月9日		65分	6月5日	86分	6月5日	207分
フェン除草②(2人)	6月18日		68分	6月9日	88分	6月8日	184分
フェン除草③(2人)				6月12日	81分	6月11日	180分
フェン除草④(2人)				6月15日	78分	6月14日	180分
フェン除草⑤(2人)				6月18日	77分	6月17日	175分
稼働時間		9,240分	133分		410分		926分
10a当り稼働時間	2人ネット用735,000円	3,422分/10a	25分/10a		28分/10a		29分/10a
10a当り稼働時間	1人ネット用460,000円		38分/10a(1人)				
ネット設置・撤去	(2人)		240分	(2人)	240分	(2人)	480分
合鴨入れ(1人)	6月21日 40羽×1,200円=48,000円		15分	6月21日 40羽×1,200円=48,000円	15分	6月21日 75羽×1,200円=90,000円	30分
鴨上げ(3人)	7月18日 32羽×1,500円=48,000円		30分	7月18日 35羽×1,500円=52,500円	30分	7月18日 72羽×1,500円=108,000円	60分
作業時間			285分		285分		570分

草刈機械の組合せと省力化について

実証概要	ほ場1			ほ場2		ほ場3	
作付面積	27a			30a		64a	
栽培品種	コシヒカリ			コシヒカリ		新之助	
抑草・除草方法	アイガモロボ+フェン除草2回+合鴨農法			フェン除草5回+合鴨農法		フェン除草5回+合鴨農法	
播種日	4月20日			4月20日		4月20日	
育苗期間	露地育苗4月23日～6月1日			露地育苗4月23日～6月1日		露地育苗4月23日～5月31日	
田植え日	ポット苗5～5.5葉6月1日			ポット苗5～5.5葉6月1日		ポット苗5～5.5葉5月31日	
実証3	作業内容	時間(無人)	時間(有人)	作業内容	時間(有人)	作業内容	時間(有人)
草刈り①	5月16日		60分	5月16日	60分	5月16日	180分
草刈り②	6月8日		60分	6月8日	60分	6月18日	180分
草刈り③	6月19日		60分	6月19日	60分	7月6日	180分
草刈り④	7月5日		60分	7月5日	60分	7月29日	180分
草刈り⑤	7月21日		60分	7月21日	60分	8月17日	180分
草刈り⑥	8月17日		60分	8月17日	60分	9月30日	180分
草刈り⑦	9月27日		60分	9月27日	60分		
稼働時間1	ウイングモア+刈払機(1人) 20分/10a		420分	ウイングモア+刈払機(1人) 20分/10a	420分	ウイングモア+刈払機(1人) 28分/10a	1,080分
稼働時間2	刈払機(1人)30分/10a		630分	刈払機(1人)30分/10a	630分	刈払機(1人)42分/10a	1,620分
収穫・収量	9月30日 6.41俵(384.8Kg)/10a割合 86.58% 1.85mm以下くず米(57.8Kg)/10a割合 13.00% 色選下1.85kg /10a割合 0.42%					10月6日 8.11俵(486.6Kg)/10a割合 92.50% 1.90mm以下くず米(37.5Kg)/10a割合 7.13% 色選下1.93kg /10a割合 0.37%	

各作業のポイント

チェーン除草

- ・成苗(ポット苗)で田植えの3日後から3日に1回のペースで行う。
- ・1回目を行う前に米ぬか・ぼかし(ペレット)で水を濁らせて草の初期成育を抑える。
- ・水深は徐々に深くしていく。
- ・水深が浅い場合はチェーンと泥の摩擦で動かなくなりオーバーヒートになりやすい。
- ・チェーン除草のみで行う場合は縦横で行うと良い。

アイガモロボ

- ・必ず浅い所で座礁するのでほ場の均平が重要。
- ・ほ場の水持ちが良い事と漏水ヶ所がない事が重要。
- ・水位センサーと組み合わせると水位によるトラブルが少なくなる。
- ・ほ場の4つ角を設定する時は少し内側に設定して畔にぶつかるのを回避することで稼働時間を伸ばす。
- ・水位に合わせてスクリュウの高さを変える。

合鴨農法

飼育期間

- ・ハウスの外にコンパネや畔波シート、ハウスの内部にはネットを設置して外敵から守る。
- ・生後約3日のひなを受け入れて育苗ハウスで2~3週間飼育する。ひなは寒さに弱いため夜間はストーブ等の寒さ対策が必要。
- ・エサは朝夕の2回、生育に合わせて配合飼料の種類を変える。水飲み場は餌の近くに設置。
- ・受入れ10日後位から徐々に水になれさせる為にプールの設置を行う。(徐々に水位を上げる)

ほ場準備

- ・畔の内側から20~30cm離して2m間隔で支柱を立て、ネットを設置する。支柱の縦横全てに水糸を張る。
- ・陸地(休憩スペース)を必ず確保し、そこを餌場とする。

放鳥期間

- ・10~12羽/10aを目安に鴨を入れる。(食事は朝夕)
- ・夜間や早朝外敵に襲われやすい為、休憩スペースや餌場の対策を十分に行い夜間は小屋等に入れる。
- ・ラジオや人感センサー・電気柵等の設置も有効的である。
- ・鴨上げ1週間前から食事を1回にして餌場に集まるようにしていく。

全体的に共通して必要な物として

水位・水温センサー

アイガモロボ稼働
(スクリーンの高さ調整)



アイガモロボ稼働
(スマートフォンでの管理)



アイガモ口ボ稼働直後

実証ほ場
R6.8.9様子



実証ほ場
R6.8.9様子



